

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長

(氏名) 長坂 利明

TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	5,201	—	200	—	154	—	65	—
25年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 62百万円 (—%) 25年12月期第3四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	12.96	—	12.87	—
25年12月期第3四半期	—	—	—	—

(注) 平成26年12月期第1四半期会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第3四半期の数値及び対前年四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
26年12月期第3四半期	15,612	—	8,640	—	55.0	—	1,697.01	
25年12月期	—	—	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 8,589百万円 25年12月期 1百万円

(注) 平成26年12月期第1四半期会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	7,700	—	430	—	360	—	170	—	33.67	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年12月期第1四半期会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期の対前年増減率については記載していません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	5,104,003 株	25年12月期	5,104,003 株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	42,247 株	25年12月期	55,247 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期3Q	5,055,901 株	25年12月期3Q	5,049,446 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP1「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 個別経営成績	8
(2) 品種別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年1月～9月)におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復基調が継続する一方で、国内消費は消費増税や原料価格の上昇等によって伸び悩み、景気改善が実感しづらい状況となっております。

このような経済環境のもと、当社グループは対処すべき課題として「クリーン事業の確立(KOACHテイクオフの実現)」及び「マスク関連事業の強化」等への取り組みを行った結果、売上高は52億1百万円となりました。

利益につきましては、営業利益2億円、経常利益1億54百万円、四半期純利益65百万円となりました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

震災・原発対策用マスクの備蓄一巡により、官公庁及び原発向けの需要は前年に比べ減少しました。その一方で、国内の民間製造業のマスク需要は増加傾向にあり、消費増税前に発生した一部商品の駆け込み需要の反動も見られず、受注は堅調に推移しました。

これらの結果、当事業の売上高は45億97百万円となりました。

近年、自然災害の救援・復旧活動用や原発事故、新型インフルエンザ、PM2.5などの対策用としてのマスクの重要性が高まっており、御嶽山噴火の際の捜査・救援活動では、当社製防じんマスク・防毒マスクが使用されました。今後もマスクメーカーの使命として、こうした緊急事態への対応を果たして参る所存です。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、宇宙航空研究開発機構JAXA様や京都大学iPS細胞研究所様など最先端の研究機関での採用に加え、民間製造業の組立・検査などのライン作業用として採用されるなど、その用途は拡大しています。

また、スリーブモード付きオープンクリーンシステムKOACH「フロアコーチExp・Ezp」の機械工業デザイン最優秀賞(経済産業大臣賞)受賞も追い風となって物件情報数は順調に積み増しされ、直近で1,400件を超えました。今後の受注増が期待されるところです。

こうした「KOACH」事業の進展などにより、当事業の売上高は6億4百万円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。そのため、親会社個別の業績及び対前年増減率をP8の「4. 補足情報 (1) 個別経営成績」に記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、156億12百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金26億48百万円、有形固定資産74億49百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、69億71百万円となりました。主な内訳は、短期借入金20億円、長期借入金23億53百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、86億40百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金74億49百万円であります。

なお、第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、平成26年2月12日に公表いたしました予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結累計期間より、子会社SIAM KOKEN LTD.の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,441,192
受取手形及び売掛金	2,648,525
商品及び製品	650,658
仕掛品	453,451
原材料及び貯蔵品	402,279
繰延税金資産	202,995
その他	88,972
貸倒引当金	△3,000
流動資産合計	6,885,076
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	1,453,958
機械及び装置(純額)	723,866
土地	4,808,260
その他(純額)	463,687
有形固定資産合計	7,449,774
無形固定資産	
	93,869
投資その他の資産	
繰延税金資産	177,330
保険積立金	831,457
その他	178,744
貸倒引当金	△4,000
投資その他の資産合計	1,183,532
固定資産合計	8,727,175
資産合計	15,612,252
負債の部	
流動負債	
買掛金	263,420
短期借入金	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,194,000
賞与引当金	164,000
役員賞与引当金	9,000
その他	388,864
流動負債合計	4,019,284
固定負債	
長期借入金	2,353,000
役員退職慰労引当金	502,000
その他	97,623
固定負債合計	2,952,623
負債合計	6,971,908

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成26年9月30日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	674,265
資本剰余金	527,936
利益剰余金	7,449,009
自己株式	△68,836
株主資本合計	8,582,375
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	15,421
為替換算調整勘定	△7,970
その他の包括利益累計額合計	7,451
新株予約権	50,518
純資産合計	8,640,344
負債純資産合計	15,612,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	5,201,834
売上原価	2,827,619
売上総利益	2,374,215
販売費及び一般管理費	2,173,778
営業利益	200,437
営業外収益	
受取手数料	6,730
その他	11,047
営業外収益合計	17,778
営業外費用	
支払利息	42,814
その他	20,841
営業外費用合計	63,656
経常利益	154,560
特別損失	
固定資産除却損	3,028
特別損失合計	3,028
税金等調整前四半期純利益	151,531
法人税、住民税及び事業税	62,000
法人税等調整額	24,015
法人税等合計	86,015
少数株主損益調整前四半期純利益	65,515
四半期純利益	65,515

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	65,515
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	5,184
為替換算調整勘定	△8,613
その他の包括利益合計	△3,428
四半期包括利益	62,087
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	62,087
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告 セグメント	その他事業 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結損益 計算書計上額 (注)③
	マスク 関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	4,597,696	604,138	5,201,834	—	5,201,834
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,597,696	604,138	5,201,834	—	5,201,834
セグメント利益	2,173,260	200,955	2,374,215	△2,173,778	200,437

(注)①「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

②セグメント利益の調整額△2,173,778千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は販売費及び一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

補足情報につきましては、子会社による販売がないため、親会社のみの数値を記載しております。

(1) 個別経営成績

(千円未満の端数切捨て)

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	5,105,042	5,201,834	1.9%
営業利益	250,877	214,730	△14.4%
経常利益	211,817	167,482	△20.9%
四半期純利益	103,592	78,438	△24.3%

(2) 品種別売上高

(千円未満の端数切捨て)

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	2,604,215	51.0	2,786,055	53.6	181,840
防毒マスク	1,270,897	24.9	1,110,278	21.3	△160,619
防じんマスク・防毒マスク 関連その他製品	737,336	14.4	701,362	13.5	△35,973
小計	4,612,449	90.3	4,597,696	88.4	△14,753
その他	492,593	9.7	604,138	11.6	111,545
合計	5,105,042	100.0	5,201,834	100.0	96,792
(上記のうち輸出分)	(128,627)	(2.5)	(122,292)	(2.4)	(△6,334)